

ガバナー補佐が選ぶ 魅力ある奉仕活動

IM第3組 ガバナー補佐 西邨智雄

(香里園RC)

大東RC 「インターアクト海外研修について」

7クラブ参加の海外研修は、8月5日～(3泊4日)の行程で、台湾台北の3520地区を訪問。総勢79名参加の研修は、幹事校である大阪桐蔭中学校・高等学校インターアクトの海外研修に臨む前向きな決意の結団式から始まりました。

現地のインターアクト達と共に学校見学、暑い中での街頭募金活動など、様々な場面で交流を深め、両国文化の近さと遠さを認識し、互いにコミュニケーションの大切さを実感。「再見」の言葉で友情の熱い思いを伝えあう姿が印象的でした。



大東中央RC 「ロータリーデーの実施」

9月14日(日)開催の大東市民まつりに参加し、東北物産展(揚げかまぼこの販売 1,100個)と、自転車の事故防止を目的に作成した「守りましょう! マナー モラル ルール」と書いた夜光ステッカーと、四條畷警察署から頂きました「道交法が

変わりました」「自転車の安全利用5則」等のパンフレットと共に配付しました。

東北物産展は盛況のうちに昼過ぎに終わりました。また、ステッカーは夕方までに3,500枚を配布しました。



枚方RC 「枚方RAC創立30周年記念式典開催」

平成26年9月23日枚方ロータリーアクトクラブが創立30周年記念式典を行いました。式典当日は、泉ガバナーをはじめ多くの方にご参加を頂き、「枚方歴史街道ウォークラリー」から始まり、枚方パークでの式典では、RC33名(内枚方RC26名) RAC74名(内枚方RAC9名)、ゲス

ト4名を含む参加者合計111名と予想を超える皆様にご参加を頂き、盛大に行われました。メインプログラムでは、水しぶきを浴びて、時間差で同じ体験を共有するという演出で、若さが持つ発想の豊かさを感じました。ご参加頂いた皆様に心より感謝してご報告といたします。



門真RC 「『かけっこ教室』開催報告」

8月31日、旧六中グラウンドにて「かけっこ教室」を開催し、北京五輪銅メダリストの朝原宣治氏や他2名のプロアスリートの指導で、門真市内の小学生85名・中学生22名が正しい走り方、挨拶・礼儀作法、集中力を学びました。

この事業は地区補助金を活用し、スポンサーとして企画・推進を行い、門真市内の関係団体との協力で実現しました。お揃いのポロシャツで会員が参加、当クラブの幟(のぼり)を立ててロータリーの広報にも努めました。



交野RC 「カタクリの植栽について」

交野ロータリークラブでは、大阪府提唱の「生駒花屏風構想」に賛同して大阪府府民の森、くろんど園地にカタクリの球根5000個、コブシの木10本を植えさせて頂きました。特にカタクリの花は寒冷地の花で、来年の早春3月、花が咲けば、関西で5000株ものカタクリが見られるのはとても珍しく、4

月、お隣の八つ橋の湿地に咲く水バショウに併せ、きっと交野、いや大阪府の名所になり、交野の誇る美しい自然が一層輝くことになろうかと、いまから胸を膨らませています。この場所を、「カタクリの森」と名づけさせて頂きましたが、私たち「交野市民の里山」として大切に見守っていききたいと思います。

Rotary  カタクリの森 植樹式
2014-10-19 於 くろんど園地



香里園RC 「えほん会」

今年で10年目を迎えますが、香里園ロータリークラブでは2005年より寝屋川市の障害者保育施設「あかつき・ひばり園」で、当クラブの会員自身が絵本の読み聞かせをおこなっています。

その他、クリスマス会や運動会などの園のさまざまな行事に参加して、園児たちとのふれあいを図り、絵本の寄贈を行うなど、地道ですが当クラブにおいての主要な社会奉仕事業として活動しています。



くずはRC 「地域に役立ちたい」

今年度くずはロータリークラブは、創立40周年を迎え、先人の幾多の功績を讃え、40周年記念事業を企画し、その一環として、地元樟葉駅前に時計台を設置致しました。私達くずはロータリークラブは「友情と奉仕の精神」を貫き、活動を続け、市民の皆様方に、くずはロータリーク

ラブの存在をアピールし、市民の皆様のご生活にお役に立ちたい、喜んでいただきたい、という、その思いを形あるものにかえて届けていきたいと思っています。

今後も50周年に向けて更なる魅力ある奉仕活動に邁進し、魅力あるロータリークラブを目指して参りたいと思います。



守口RC 「社会奉仕事業の近況」

守口ロータリークラブは『自転車がかからむ事故防止』に取り組んでいます。人も車もマナー・モラル・ルールを守ることでのやさしさ意識が高まれば、事故も減少するものではないでしょうか。そこでマナーの㊦・モラルの㊧・ルールの㊨の頭文字で㊦㊧㊨運動

を展開しています。市内4つの高校と、9つの中学校、地域での街頭キャンペーン等、守口警察署と共に「自転車利用安全教室」を開催しています。同時に㊦㊧㊨の蛍光反射シールで自身を護るとの思いを込めて配布しました。非常に好評につき増刷中です。



守口イブニングRC 「即、日陰作りテント作戦」

守口市内の公立幼稚園5園に簡易テントを寄贈しました。

夏の日陰作り作戦でしたが、贈呈が少し遅れたため運動会からの使用になりました。簡易テントは運搬、組立て、収納が容易なので、女

性の先生方でも負担なく設営することが出来ます。

今後は、夏の日陰作りはもちろん、その他のちょっとした様々な場面で使用ができると大変喜んで頂きました。



寝屋川RC 「青少年健全育成に関わるRC杯 少年少女ソフトボール大会」

寝屋川ロータリークラブ杯争奪各市親善ソフトボール大会は、32回目を数え大阪府以外からも参加される少年少女のソフトボール大会です。今年は8月17日の第一試合から31日の決勝戦までの戦いでした。近年子どもを取り巻く社会

環境は大きく変化しており、ソフトボールを通じてチームプレイ、ルールを守る大切さを学び、体力を養い、青少年の健全育成の取り組みをお願いしています。20年東京オリンピックでの復活を願い選手として参加されることを望むものです。



四条畷RC 「ロータリーデー」

今日、薬物、危険ドラッグが市民生活の中に静かに広がりつつあることを知ってもらう為に、当クラブでは毎年10月四条畷市で行われる「市民のつどい」に協力して、「薬物乱用防止キャンペーン」を以前は大阪府保健所と、昨年は四条畷警

察と合同にて行いました。

会場には広報キャンペーン車を駐車し、市民の皆さんに乱用防止のリーフレットを配布すると共に、車内でビデオ他を見て薬物、危険ドラッグの恐ろしさを知って頂きました。



IM第4組 ガバナー補佐 井川孝三

(八尾RC)

東大阪RC 「ハノイSOS村生活環境向上事業」

当クラブではベトナムの各種施設への支援活動を続けておりますが、本年度も地区補助金をいただき、10月11日 ハノイSOS子供村に浄水器18台を寄贈しました。

子供たち229人が暮らす16棟の寮と食堂では、質の良くない水を貯

水槽に貯め生活用水に使用しています。浄水器の設置で安全な飲料水を好きなだけ飲めるようになりました。寄贈式では子供たちのいっばいの笑顔に囲まれて、まさに奉仕の意義、やりがいを感じたベトナム訪問となりました。



東大阪中央RC 「フィリピン、ビコール地区スラの小学校支援」

東大阪中央RCでは、現在フィリピンのルソン島南東部に位置するビコール地区の小さな漁村であるスラ地区で、地区FVPの支援を受けつつ、小学校の衛生施設(トイレと手洗い場)建設と図書室の視聴覚教材(DVD、プロジェクター、パ

ソコン)を充実させるプロジェクトを日本国際飢餓対策機構(JIFH)とフィリピン飢餓対策機構(FHIP)と協力して行っています。

約240人の幼・小学生の衛生的面と学力の向上を目指して支援しています。



東大阪東RC 「市民参加の合唱祭と講演会」

今年度はクラブ創立50周年に当たり、奉仕の集大成としてこれまでの奉仕活動強化に重点をおいて活動していますが、アピールしたい奉仕活動は昨年10月19日に東大阪市民会館で行いました、50周年記念の講演会と市民参加の合唱祭です。

今年度、クラブのテーマを[わが街に輝きを]とし、高齢化や個人主義の発達により、誰もが孤独となった現代社会の中で人と人の繋がりを取り戻すための奉仕として実施、合唱祭では市民8団体が参加、当日の参加者は総勢720余名。



東大阪みどりRC 「絵本の寄贈と講演会」

当クラブでは、東大阪市とタイアップして東大阪市の子育て支援センターを順次巡り、絵本の寄贈式を行っています。単なる寄贈にとどまらず、毎回、ハーモニカ演奏者で作詞・童話作家でもある「もり・けん」氏を講師にお招きして、絵本・童話・童謡の大切さの講

演会を行っています。童謡などを参加者全員で歌いながら、幼児の情操教育の大切さを訴えてきました。2012-13年度から始めている事業で2014年10月に市内を一巡しました。絵本の贈呈に伴う講演会について新たな企画を予定しています。



東大阪西RC 「交通安全啓発活動」

東大阪西RCでは、交通安全啓発として毎月「8のつく日は二輪車・自転車マナーデー」を合言葉に地元警察等へ参加協力致しております。この近鉄沿線の駅前にて自転車に反射板を取り付けたり、ティッシュを配布する等の街頭啓発キャ

ンペーンの実施の他、毎年5月第二日曜に開催される「東大阪市民ふれあい祭り」へ東輪会として、東大阪RC・東大阪東RC・東大阪中央RC・東大阪みどりRCと合同でパレードに参加し、交通安全啓発をアピールしております。



大阪柏原RC 「三学園招待事業」

柏原市内には児童養護施設が三箇所あり、毎年その三箇所の学園の児童及び職員の方々を招待し、会員と児童とが、ほんの一日ではありますが、親子の様に交流を持つと云う事業を行っています。児童、職員、ロータリアンの総参加

人数は200名近くになります。本年の事業内容は、市営プールの貸切を行ない、子供達と夕食までを共に出来ました。目新しい事業ではありませんが、子供達の笑顔がこの事業を長年続けていける源だと確信しています。



大阪ネクストRC 「絵本寄付事業」

大阪ネクストロータリークラブは、次世代を担う子供たちの情操教育に関わっていくことを目指しております。その活動の一環で、他の次世代クラブと共同で、東日本の震災被害にあった児童施設に、会員が翻訳した絵本を寄付いたしました。

この事業が子供たちの不安を少しでも和らげ、次の時代へと歩み出す一助になればと考えております。今年度もこの絵本寄付を予定しており、会員が新たに翻訳した絵本を子供たちに届けたいと思っております。



八尾RC 「めざせ! 東京パラリンピック2020!!」

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決定したことを受け、「めざせ! 東京パラリンピック」をテーマに車椅子バスケットボールのイベントを2月に実施します。

約1000人の観客を動員し、日本代表選手らによる迫力満点のエキ

シビジョンゲームを観戦後、車椅子バスケットの体験教室も開催します。

車椅子バスケットの認知度向上を願うとともに、障がいの有無にかかわらず地域の大人や子どもにも勇気と感動、希望をお届けできればと思います。



八尾中央RC 「タイ国への浄水器設置プロジェクト」

八尾中央RCの奉仕活動で一番素晴らしいと思えるのは、今までに様々な活動を行っており何れも意義あるものと思っておりますが、特に印象に残っておりますのは「タイ国への浄水器設置プロジェクト」だと思います。2006～2007年度から行っております。

タイの地方では上水道の設備がなく、専ら

雨水を溜めて飲料水や生活用水として使用しているが浄化することなく利用されているため不衛生でありました。特に幼児を始めとする子供達の健康を守るため、各校（日本で言う幼稚園から中学校まで）に浄水器を設置いたしました。今後も事情の許す限り行いたいと考えております。



八尾東RC 「Art Brutへの取り組み」

八尾東RCは社会奉仕事業として過去、市内にある障害者施設と共に障害者の方々との運動会を催してきましたが、今年度は趣向を変え、障害者による絵画・造形の芸術＝Art Brut（アール・ブリュット）「加工されていない生のままの芸術

＝活動を応援して参ります。

昨秋には、この分野で先駆的な活動をされている近江八幡市のNo-Ma美術館（社会福祉法人グロー主宰）を関係者と共に訪問し、先人の助言を頂くなど、取り組みを始めています。

